

## 日本ユニシス 金融機関の日銀ネット決済事務の効率化を実現するソリューション 「Siatol<sup>®</sup>-SS/GS」が千葉銀行・中国銀行の共同システムとして稼働開始 ～ 日銀ネット決済のSTP<sup>(注1)</sup>化を実現し、決済事務の迅速化・効率化を実現 ～

日本ユニシスは、「日銀ネットSTPシステム」を千葉銀行と中国銀行の共同利用システムとして構築し、稼働を開始しました。

「日銀ネットSTPシステム」は、日本ユニシスが提供する日銀決済管理ソリューション「Siatol-SS/GS」を利用し、日銀ネット決済のSTP化を実現しています。また、システムを構成するサーバーは千葉銀行のシステムセンター内に設置され、千葉銀行・中国銀行の両行が利用する共同システムとして稼働します。これにより、システムの導入・維持に係るコストを軽減しました。

### 【背景】

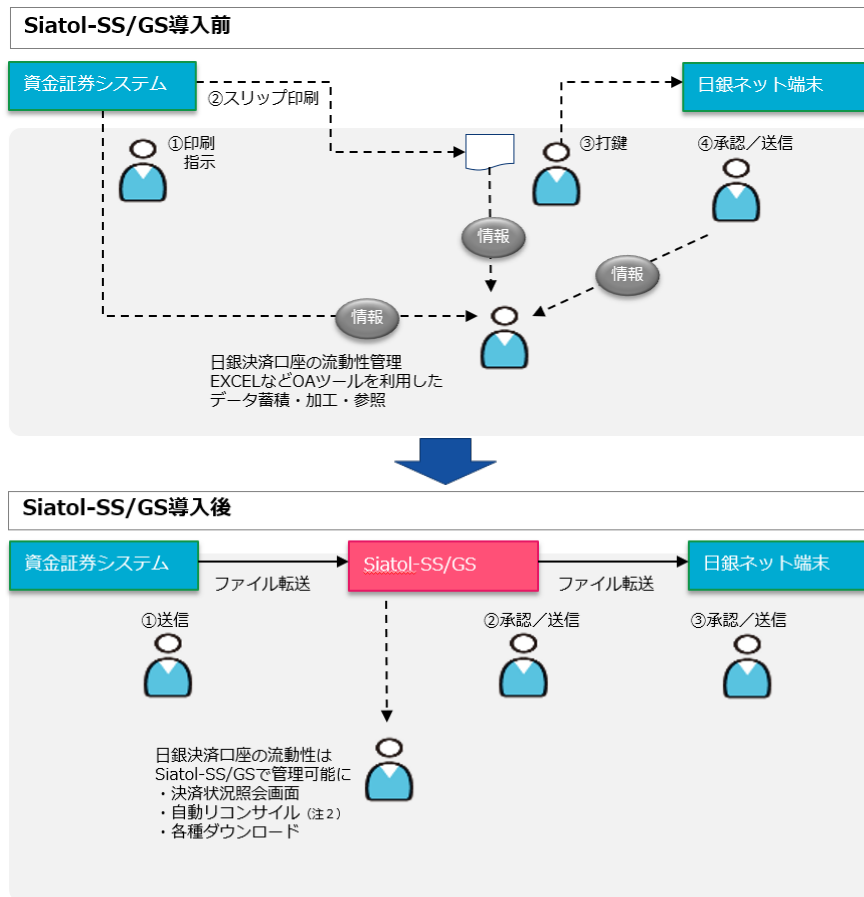
日銀ネット（日本銀行金融ネットワークシステム）は、日本銀行が運用する決済システムで、金融機関同士の資金および国債の決済をオンライン処理するネットワークシステムです。

金融・資本市場の競争強化や証券決済システムの一層の利便性の向上およびリスク管理強化などを達成するために証券決済の期間短縮化が進められており、去る5月1日には、日本国債の決済期間（取引から受渡までの期間）の短縮化（T+1化）がスタートしました。

決済期間の短縮化を実現するには事務プロセスのSTP化（迅速化・効率化）が求められており、日銀ネット決済においても、決済量の多い金融機関は日銀ネットとコンピューター接続することでSTP化されています。一方、地方銀行では日銀ネット決済のシステム化は進んでおらず、日銀ネット端末から決済データを打鍵している状況にありますが、決済期間の短縮化が進む中で、日銀ネット決済事務の迅速化・効率化が課題となっています。

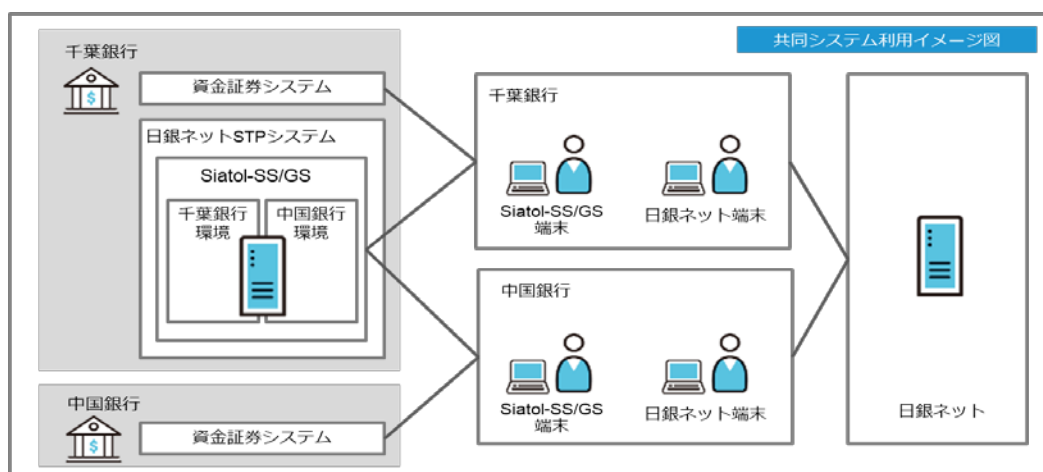
### 【「Siatol-SS/GS」の特徴と導入効果】

1. オペレーション効率化・リスクの軽減
  - ・ 決済データは市場系事務システムからシステム連動することで、二重打鍵を排除し、事務の迅速化・効率化を実現
  - ・ 決済予定データはSiatol-SS/GSにて自動的に蓄積・管理
2. 事務の属人化の排除・BCP対応の強化
  - ・ 決済事務のSTP化により属人的な事務を排除
  - ・ 震災やパンデミックなどいつ見舞われるかわからないような事態が生じた際も、滞ることなく決済事務を遂行可能
3. 決済事務にかかわる各種EUC（End User Computing）のシステム化
  - ・ Siatol-SS/GSに集約された決済データを利用したEUCにより、データの収集・入力負荷の軽減、データ入力ミスの排除、事務の堅確化を実現



### 【共同利用システムの概要】

「日銀ネット STP システム」を構成するサーバーは千葉銀行のシステムセンター内に設置され、これを共同利用していくことで導入費用のほか運用・保守や更改などにかかるコストの削減および業務の効率化を図ります。また、各行ごとに「Siatol-SS/GS」を導入し、他行のデータにはアクセスできないようセキュリティー対策を施すとともに、各行ごとの事務に応じた稼働環境を構築しています。



### 【今後の展開】

今後日本ユニシスは、千葉銀行と中国銀行以外の「TSUBASA アライアンス」<sup>(注3)</sup> 参加行や他の地方銀行に対して、「Siatol-SS/GS」の利用を提案していきます。

日本ユニシスは、市場系・決済系領域において培った豊富なノウハウと技術を生かすことで、安全性と堅牢性を実現するソリューションを提供し、金融機関のデジタルトランスフォーメーションや業務の発展に貢献していきます。

以上

**注1 : STP (Straight Through Processing)**

業務プロセスの視点を重視し、発注、決済、受渡しまでの一連の過程を、人手を介さずに全てを電子的に行います。

**注2 : 自動リコンサイル**

日銀ネットで実行された決済の処理結果と、自行内に保有する決済データを自動で照合します。

**注3 : 「TSUBASA アライアンス」**

千葉銀行、中国銀行、第四銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行の7行が参加する地銀広域連携の枠組みです。

※関連 Web :

「日銀決済管理ソリューション Siatol-SS/GS」

<https://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/siatol-ss/>

「総合資金証券管理システム Siatol-NE」

<http://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/siatol/index.html>

※Siatol は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。